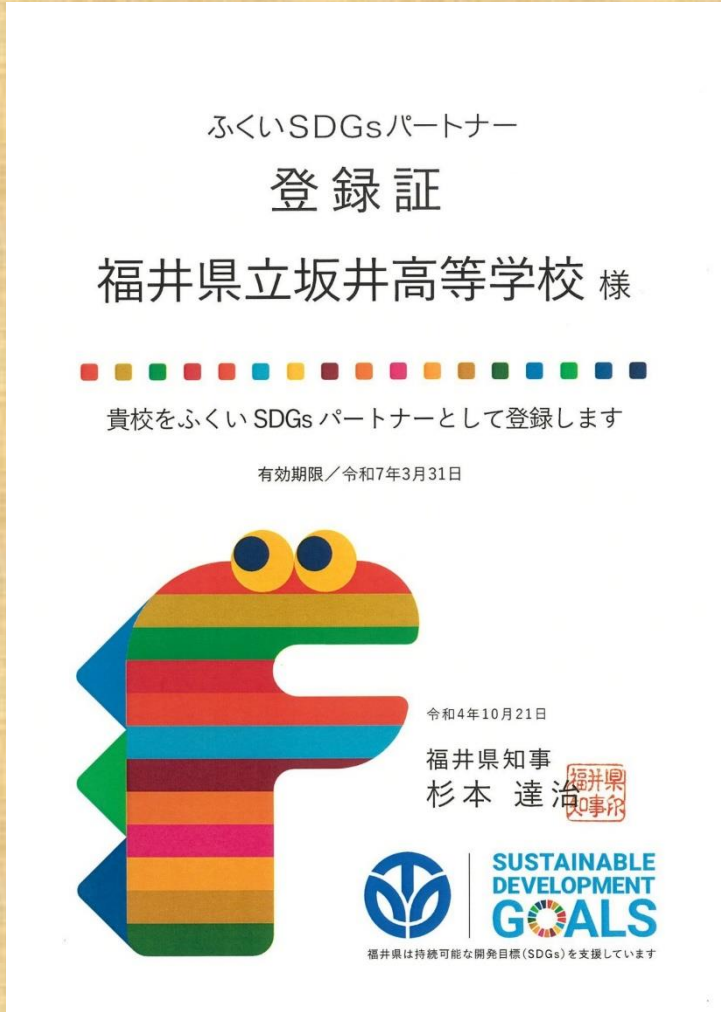
サスティナブルな農業から
サスティナブルな未来構築へ

～地域の絶滅危惧種の保全活動を通して～

食農科学科　農業コース
３年　北出　雅人　柳川　翔大　不破　悠斗

ＳＤＧ宣言とふくいSDGsパートナー登録



ふくいSDGsパートナー

登録証

福井県立坂井高等学校 様

貴校をふくいSDGsパートナーとして登録します

有効期限／令和7年3月31日

令和4年10月21日

福井県知事
杉本 達治

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

福井県は持続可能な開発目標（SDGs）を支援しています

１５．陸の豊かさも守ろう

・校内の域外保全区で増殖活動

・自生地への苗の提供

自生地の保全

・保全技術を他の絶滅危惧種にも応用

あらゆる生物の絶滅の危惧から救う

アゼオトギリとは

レッドデータブック分類

環境省　絶滅危惧ＩＢ類

福井県　絶滅危惧Ｉ類

生育域：日本関東以西、朝鮮半島南部
水田のあぜに生育

平成28年

絶滅まで27年

保全活動を行うことで
株の数は減少していない

エチゼンダイモンジソウとは

レッドデータブックの分類

環境省　絶滅危惧Ⅱ類

福井県　絶滅危惧Ⅰ類

生育域：福井県と石川県の県境の山岳

土に播種 → 発芽 ✕ ない

花を持ち帰る → 株数が減少

竹田の宝を守る

アゼオトギリの研究

域外保全区の整備活動

校内の域外保全区

水田ビオトープ

苗を提供

自生地近くの保全区

種の保存

三重県アゼオトギリ勉強会に参加

大学の先生方との交流

三重県の保全団体や高校との情報交換

PRのための看板設置

校内の生徒職員に活動のPRのためアゼオトギリの看板の設置

エチゼンダイモンジソウの研究

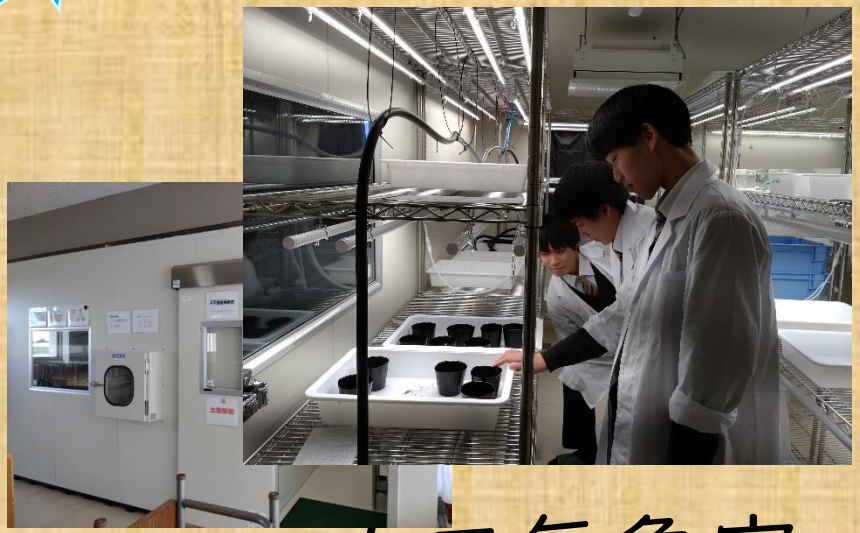
増殖活動と種の保存

発芽を促進

種を提供

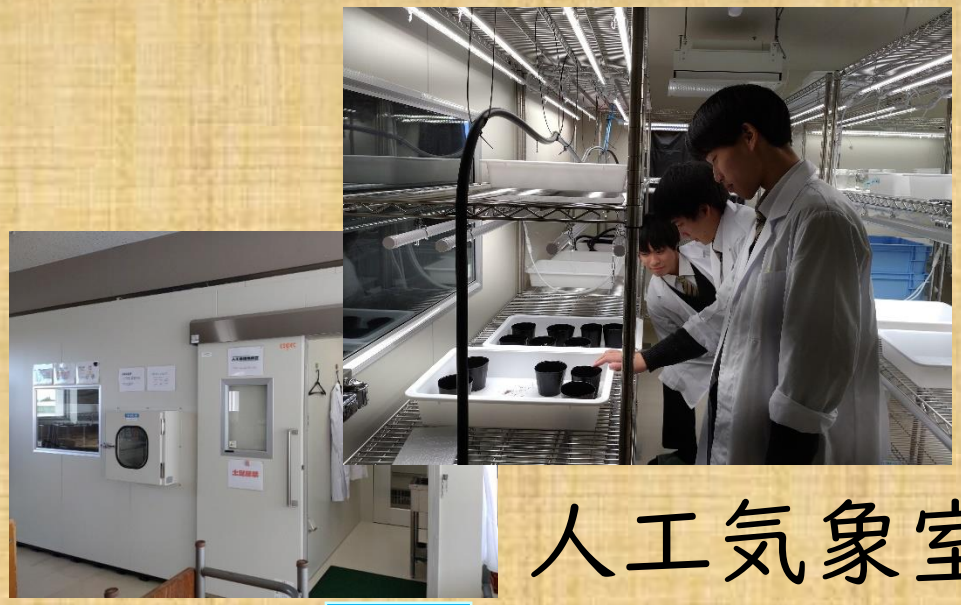
培養室

播種



人工気象室

増殖活動と種の保存



人工気象室

保全区

木育ガーデンＳＴＵＤＹ

域外保全区

苗を移植

４．質の高い教育をみんなに

絶滅危惧種についての
知識を広める

絶滅危惧種というマイノリティーに着目

マイノリティーについて考え平等な社会を考える１つの方法

2023年1月5日
日刊県民福井

エチゼンダイモンジソウの
研究についての特集記事掲載

絶滅危惧種の再生加速
エチゼンダイモンジソウ
坂井高校 種子から株 増殖態勢へ
地元民 保全協力惜しまず
丸岡竹田文化共栄会

いきいき消費者
フォーラム

会場：AOSSA

2023年5月27日

三重県アゼオトギリ勉強会で発表

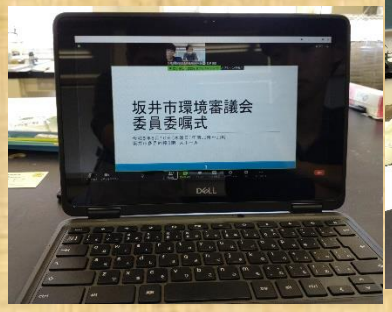
2023年６月24日

会場：坂井高校
（リモート会議）

坂井市環境審議会委員委嘱式
での発表

会場：坂井高校（リモート）

2023年8月10日



福井新聞
「自分たちが多様性守る」
2023年8月21日

朝刊 2023/08/20 7面

探究 進行中 第20回

高校訪問 取り組み紹介 ⑦

坂井 絶滅危惧種の保存

自分たちが多様性守る

全国産業教育フェア
2023年10月28日

NHK放送
2023年 11月9日

福井新聞掲載
2023年 11月12日

日本自然保護大賞2023 入選者一覧 (6件／都道府県順)

入選

入選者	都道府県	活動テーマ	
一般社団法人湯本森・里研究所	福島県	地域の子供たちと調べ、守り、活かす ーゆもり研の自然保護活動	過疎の地域[illegible]動です。ぜひ継続を[illegible]）
神奈川県立横須賀高等学校科学部	神奈川県	トウキョウサンショウウオを守ろう！ ～未来へ繋ぐ三浦半島の宝～	ぜひ、活動を継続し、地域に広げていってほしいと思います。　（神谷 有二）
福井県立坂井高等学校 食農科学科農業コース 草花班絶滅危惧種保全チーム	福井県	サスティナブルな農業から サスティナブルな未来構築へ	地域の自然を守る事は、地域の自然に育てられたと気がつく事だね！（イルカ）
NPO法人環境ボランティアサークル 亀の子隊	愛知県	きれいな海を守る心を広げるためのプロジェクト	海での活動を通して、地域の海の環境を体感させ[illegible]育てている教育活動が評価されました。（藤田 香）

講評：地域の自然を守る事は、地域の自然に育てられたと気がつく事だね！（イルカ）

１７．パートナーシップで目標を達成

・自生地がある地域の方と保全活動

・校内の域外保全区を生徒みんなで維持していく

みんなで絶滅の危惧から救う

アゼオトギリ

板倉みどりクラブ
との連携

エチゼン
ダイモンジソウ

こどもの森運営
委員会との連携

Fin.